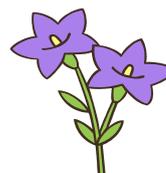




大きい木も  
小さい木も  
じぶんで立っている

# ほんだ



9月13日



新発田市立本田小学校

## 本田小学校の素敵どころ

校長 多田 和幸

今年も暑い夏でした。気温・水温が高く、PTAのプール開放を実施できない日も続きました。子どもたちの体調が心配な夏休みでした。8月29日、転入生を加えた100名で、2学期を迎えることができました。子どもたちの元気な笑顔が学校に戻り、とてもうれしく思います。

1学期末、FMしばた様より、学校紹介の放送のために、全校で校歌を録音し紹介文を考えてほしいとのご依頼をいただきました。

そこで、子どもたちに「本田小学校や地域の、素敵どころを教えてください！」と、アンケート調査をしました。

- ・みんなが、目を見て元気にあいさつをしている。
- ・学力の自慢ができる。
- ・みんな読書が好き。
- ・みんなの仲がよくて、協力して、けんかが少ない。
- ・ふわふわ言葉、笑顔がたくさん。
- ・歴史・伝統がある。(偉人・宝来太鼓・お祭り・・・)
- ・地域の人やさしい。
- ・自然が豊か。(水芭蕉、ハッチョウトンボ、山、水・・・)
- ・・・

～こんな回答も～

- ・夜の月岡温泉は、和風な世界にほれほれする。
- ・カリオンパークがあり、恋愛が実りやすい。

「自らきたえる」本田の子



多くの子どもたちの回答を見ると、これまで学校が重点を置いて取り組んできた内容と、大きく重なっていることに気がきます。子ども自身が取組に価値を感じ、周りの方々からの評価もいただきながら、「自分たちのよさ」として意識されてきているということに感激しました。

2学期も、日々の授業、親善陸上大会や校内マラソン記録会、音楽交歓会、本田フェスティバルなどのたくさんの行事を通して、子どもたちの「自ら」「本気で」「ねばりづよく」を励まし、「自信」につながるよう支援して参ります。そして、本田小学校のよいところ、地域のよいところ、子どもたちのよいところが、更にたくさん見つかる2学期にしたいと思います。今学期もご支援ご協力を、よろしく願いいたします。

※FMしばた 放送日は未定です。分かりしだいお知らせします。

# 豊浦地区あいさつ運動



9月9日～13日、豊浦地区の小中学校が一齐に「あいさつ運動」に取り組みました。

本田小学校では、PTAあいさつ運動や児童会運営委員の呼びかけ、中学生と一緒にあいさつ運動に取り組みました。

多くの子どもたちは、あいさつを返す、自分からあいさつをすることができていました。しかし、全体的にあまり元気がないとの声もいただき、学校全



体であいさつが更によくなるよう、2学期の取組を進めます。地域・保護者の皆様からも、引き続き積極的な声かけをお願いします。

## スポーツを通して学びました



9月3日、パラリンピックスポーツの体験教室がありました。4～6年生が参加し、車いすバスケット・ブラインドサッカー・ボッチャの体験をしました。

初めて体験する競技を通して、障害者との共生社会について学びました。

9月11日には、佐藤良司様から陸上競技実技指導を行っていただきました。

子どもたちは、走り方のコツをつかみ、「運動が楽しかった。」と感想をもつなど、スポーツの楽しさを実感することができました。

## 宝来太鼓発表!



9月1日に行われた豊浦地区敬老会で、5年生が宝来太鼓を発表しました。

「参加した皆様が大変喜んでいた」との声も学校に届きました。子どもたちのこれまでのがんばりがあったからです。

\*月岡温泉夏祭りでも発表しました。

## 学校評議員会/これからの本田を語る会



9月11日、第1回学校評議員会が開かれました。

学校のグランドデザインやこれまでの教育活動、今後の取組等について、貴重なご意見をいただきました。2学期以降の教育活動に生かして参ります。ありがとうございました。



9月12日の「これからの本田を語る会」では、本田の子どもたちの未来について話し合いました。未来を生きる子どもたちに、コミュニケーション力を養いたい、自分で考える力をつけたいなどたくさんの意見が出され、充実した会になりました。